

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	・活動時に身体を動かしたい児童がいるためスペースが必要と感じる。 ・おやつ、学習、活動等に合わせてテーブルの配置や部屋を分ける等対応している。 ・定員数は適切と考えるが、訓練室は無くスペースは共用となっている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	・新職員が入職したことにより職員不足が解消された。 ・職員育成や研修等によるスキルアップが課題となる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	1	・スロープを導入し車椅子児童に対応している。 ・賃貸の為出来る範囲で行っている。 ・重身児童のオムツ交換を洗面所で行っているが児童の成長により狭くなっている。 ・老朽化により新たな賃貸物件を検討している。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	0	・ケース検討事項に目標を記載し業務前のミーティングにて目標設定と振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2	0	・アンケートを行う場合もあるが少ないと感じている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	・飛行船独自のホームページは開設していないが、法人のホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	2	・法人内での相互監査を毎年実施している。 ・虐待防止、身体拘束の適正化、苦情解決において第三者委員会を設置し委員会を開いている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	・リモートなどの研修にて機会を得られている。
適切	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	・ケース会議にてアセスメントツールを使用しアセスメントを行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	・年間の活動計画、長期休みの行事計画等職員全員が意見を出し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	・曜日ごとに活動内容を決め月の計画、年間計画に沿って活動を提供している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	・長期休暇では行事計画を作成し、様々な支援に取り組んでいる。

な 支 援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	・ミーティング時に確認している。 ・集団活動（SSTやゲーム等）の際には担当職員を決めておくと思う。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	1	・毎日ではないが適宜行っている。 ・送迎から戻ってくる職員や最後まで利用児童がいるため全員ではできていないが業務の前ミーティング時に振り返りを行い共有できている。 ・重要事項は声を掛け合い周知している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	・ケース検討記録に記録し、必要があれば個人記録に記録し周知している。
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	・半年ごとに実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	・児童発達支援管理責任者が参画している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	0	0	・現在該当児童は在籍していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3	0	・利用者の特性や状況による。 ・必要とあれば努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	0	0	・求めがあれば提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	0	0	・長期休暇時の行事にて交流している。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	0	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	・提供記録や申し送り、電話等により情報を共有している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	3	・行いたいと考えている。 ・情報提供している。 ・申し送りや提供記録により児童に対してどのように声をかけたか、声掛けによる児童の様子等を保護者にお伝えしている。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	0	・昨年度はコロナのため中止となったが、今年度は令和5年11月11日に実施した。 ・アンケートを実施したところ保護者交流会の開催の希望はあったが父母会の設立を希望する保護者はほとんどいなかった。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・毎月『飛行船だより』を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0	0	・自治会の回覧板に『飛行船だより』を掲載し、施設開放の案内や飛行船の様子を掲載している。 ・毎月第2水曜日午前中に施設を開放し『ちゃばなし会』と題して茶話会を開催し、地域の方と会話をしながらお手玉作りやリース制作などの活動をしている。 ・『飛行船夏祭り』には地域の親子や利用者家族、飛行船OB、介護施設の方や近隣に住むシンガーソングライターのご夫婦が来所した。 ・近隣の介護施設、放課後キッズクラブ、JA等の施設と行事で交流している。 ・長期休みの行事として地域の読み聞かせボランティアさんによる読み聞かせ会を行っている。近隣に住む3名が来所し、利用児童とおやつを作って一緒に食べたり一緒に遊んだりと交流が深まっている。 ・自治会のサロン（輪投げ、スカットボール体験）に利用児童と参加した。 ・飛行船で取り組んでいるエコキャップ活動を自治会の協力を得て公民館に設置した。介護施設にもエコキャップ回収箱を設置している。定期的に児童と回収し交流している。 ・回覧を見た近隣の方々がキャップを届けに来ている。 ・滝沢市の福祉まつりに出展し、輪投げや工作コーナーでは多くの地域児童が参加していた。支援グッズの体験コーナーでは親子の参加者に支援グッズの紹介を行った。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	・職員研修を実施している。 ・マニュアルを掲示し周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	・毎月避難訓練を実施している。 ・夏休みに行事として消防署に依頼し消防訓練、通報訓練を実施した。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	・虐待防止研修に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	3	・現在該当児童は在籍していない。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	・飛行船会議にてヒヤリハット報告の検証を行い、団会議で報告をしている。 ・職員どうして声を掛け合い取り組んでいる。ミーティングで報告し、対策等話し合いを行っている。